

鈴木 亜久里



葛西 寛俊

©Shigeto Imura

AKURI SUZUKI × HIROTOSHI KASAI DUO RECITAL

東京公演

3/29 2024
金

18:30開演 18:00開場
ルーテル市ヶ谷センターホール
一般¥4,000 学生¥3,000

宮崎公演

3/14 2024
木

19:00開演 18:30開場
宮崎市民プラザ オルブライトホール
一般¥3,000 高校生以下¥1,000

W.A.Mozart
Sonata for Piano and Violin No.4
e-minor KV304

L.v.Beaethoven
Sonata for Piano and Violin F-major Opus24
"Spring Sonata"

当摩泰久
鈴木亜久里委嘱「新作」
ヴァイオリンとピアノのための「Green」

Sergei Prokofiev
Sonata for Violin and Piano No.1
f-minor Opus80

主催: Musiker A und H

お問い合わせ: 東京公演 akurisuzuki0046@gmail.com | 宮崎公演 090-2586-1147 ポアンドルグ事務局(木村)

AKURI SUZUKI × HIROTOSHI KASAI DUO RECITAL



©Shigeto Imura

鈴木亜久里

AKURI SUZUKI

1982年桐朋学園大学音楽学部卒業。1984年同大学研究科修了。1980年第15回東京国際室内楽コンクール(民音コンクール)第一位、斎藤秀雄賞受賞。東京、大阪、札幌等各地に招かれ演奏。NHK「午後のリサイタル」に出演。柏市においてオーケストラと共に演奏。卒業演奏会に出演。1983年沖縄ミュージックキャンプにてポール・ローゼンタール氏と共に演奏。1987年イタリア・フィレンツェ「フィレンツェ国際室内楽コンクール・ヴィットオリオ・ダイ」(Duo)入賞。特にモーツアルトと武満徹に高い評価を得、同コンクール主催の演奏会に出演。1988年東京、岐阜においてリサイタル開催。NHK「FMリサイタル」に出演。フランス・プラード音楽祭及びイタリア・シエナ音楽祭に参加。ブラームス、ショスタコーヴィチの作品等を演奏し好評を得る。1990年桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」講師となる。1992年リサイタル開催。1994年(財)葛飾文化振興財団主催によりリサイタルを行う。また、安田謙一郎弦楽四重奏団のメンバーとしての演奏活動を開始し、同年NHK「ベスト・オブ・クラシック」に出演。1996年より「海野義雄 東京ヴィルティオーザ」のメンバーとして演奏活動を行う。2007年より「全日本芸術コンクール」審査員。2005年より東京音大音楽部で教鞭をとり始め、2023年より東京音大専任講師に就任。後進の育成に力をそそいでいる。また教育者として「日本音楽コンクール」、「全日本学生音楽コンクール」、国際コンクールなどに入賞者、入選者を輩出している。日本演奏連盟正会員。



当摩泰久 YASUHISA TOHMA

「当摩泰久ピアノ作品集(全音ピアノライブラリー)」「さぶりエクササイズ1巻～4巻(黒河好子著・ヤマハミュージックメディア)」のための練習曲が好評な他、各社より多くのソルフェージュ教材が出版されている。東京出身。成城学園を経て桐朋学園音楽大学及びアテネフランセを卒業後、ニース市にてアリアンス・フランセーズのディプロマを取得した。母校桐朋学園での勤務、小澤征爾事務所の依頼による中国沈陽市音楽院の教員と学生の指導を経て、現在各地でレッスン、講座、各種コンクール審査、音楽雑誌への執筆を担当している。

葛西寛俊

HIROTOSHI KASAI

桐朋学園大学卒業。読売新聞社主催新人演奏会出演、同年渡独、西ベルリン&フランクフルト音楽大学に学び、ミュンヘン音楽大学大学院修了。1979年カラヤン国際指揮者コンクール(旧西ベルリン)でブラームスのピアノ協奏曲第一番のソリストを務める。ラジオ(ベルリン自由放送局)・テレビ(イタリア国営放送局)録音、オーストリア・ベルギー・カナダで演奏、ミュンヘンのヘルクレスザール、ニューヨーク・ベルグのマイスターインガーハレ等著名なホールでオーケストラと協演。1993年・1995年スロヴァキア国際音楽祭出演(ソロリサイタル)。1993～1996年桐朋学園大学音楽学部アンサンブル・ディプロマコース特別講師を務める。1996年魅惑のアーティストシリーズ第6夜に出演(日経新聞社主催)。ケルンフィルハーモニーにおいて2001年度ギュルツェニッヒオーケストラ定期室内楽演奏会出演。2001年中国北京市国家図書館で演奏、北京音楽院で公開指導。2002年中国福建省において演奏及び公開指導(福建師範大学)。2007年韓国済州大学において講演、済州ピアノ学会において演奏。延岡、大分で九州交響楽団と協演。2010年中国福建省アモイ、泉州市(華僑大学)、福州市(福州大学)で演奏及び講演。2012年イタリアのヴェローナでジョイントリサイタル出演。2019年宮崎大学停年退職。2022年退官記念リサイタル開催。これまでタレント社(ベルギー)よりフェリックス・メンデルスゾーンのヴァイオリン&ヴィオラソナタ全曲(Vn.&Va.永田邦子)、フランス・デベリオのピアノトリオ集(Vn.永田、Vc.ドロビンスキイ)、ファニー・メンデルスゾーンのピアソロ組曲ダスヤール(一年)をCD発刊。